

令和7年度 七尾市立東湊小学校 学校だより 令和8年 1月 9日



東湊っ子

No.11

TEL: 52-3149 FAX: 52-1200

E-mail: minatosho@edu.city.nanao.ishikawa.jp 文責: 基村

新年あけましておめでとうございます

新しい年を迎えました。保護者の皆様、地域の皆様におかれましては、ご家族とともに、お健やかな新年を迎えられたこととお慶び申し上げます。

14日間の冬休みを終え、いよいよ3学期が始まりました。静かだった校舎は、子どもたちの笑顔と元気な声であふれています。3学期は、授業日が50日間と大変短い（6年生は在校生より一足先に卒業するのでもっと短い日数）のですが、今の学年のまとめをしたり、次の学年に上がる準備をしたりと、とても大切な学期です。一日一日の学習や生活を大切にし、充実した3学期にしてほしいと思います。

今年は午（うま）年です。馬は古来より力強さとスピードの象徴であり、前進や開運を意味する動物でもあります。午年は、変化を恐れず新しい挑戦に踏み出すパワーを秘めた年とされ、行動力や独立心を促す年と解釈されています。

児童には、この3学期に今年度のまとめをしっかりと行いながら土台を固め、新年度の「前進」「開運」に繋げていってほしいです。

3学期もどうぞよろしくお願いいたします。



校内書き初め大会

1月8日（木）の3学期始業式の後、校内書き初め大会が行われました。

書き初めは、平安時代に宮中で行われていた年始に天皇に縁起の良い言葉を申し上げる「古書の奏」が起源だと言われています。江戸時代になると、庶民の間でもそれが知られるようになり、新年にその年の恵方に向かって詩歌や文書を書くことが行事として広がっていったそうです。

現代では、書き初めには、大切にしたいことや心がけたいこと、1年の抱負などをしたため、目標成就を祈念する意味も込められています。令和8年が、書き初めでしたためた児童の思いや希望でいっぱいになることを心より祈っています。



保護者アンケート結果一覧

	評価の観点	A	B	C	D	E	計	A+B	R7 前期	増減
1	学校は、教育方針や教育活動の様子を分かりやすく伝えている。	54	48	3	1	2	108	96%	99%	
2	学校は、読み書き計算など基礎基本の定着に取り組んでいる。	53	47	3	2	3	108	95%	98%	
3	子どもたちは、学習やその他の活動に意欲的に取り組んでいる。	46	56	3	1	2	108	96%	95%	
4	学校は、不審者対応や交通安全指導など安全管理への対応をとっている。	53	45	3	1	6	108	96%	98%	
5	学校は、子どもの体力向上に取り組んでいる。	45	56	4	1	2	108	95%	93%	
6	学校は、いじめなどの問題に適切に指導・対応している。	42	48	6	1	11	108	93%	93%	
7	学校は、思いやり豊かな心を育む活動や教育を行っている。	45	52	6	1	4	108	93%	95%	
8	学校は、本をたくさん読むように読書指導を行っている。	56	43	3	0	6	108	97%	97%	
9	学校は、食育や歯磨きなど健康について具体的な指導を行っている。	42	58	1	1	6	108	98%	96%	
10	学校は、地域の自然・人材・文化などを調べたり体験したりする学習活動を行っている。 (ふるさと七尾SDGs教育を推進している)	53	49	2	1	3	108	97%	97%	
11	家庭では、お子様との間でルールを決めている。 (家庭学習 テレビ インターネット ゲーム その他)	24	50	25	9	0	108	69%	68%	
12	家庭では、規則正しい生活が送れるよう子どもに声かけをしている。	34	64	8	2	0	108	91%	91%	
13	家庭では、家族同士のあいさつを心掛けている。	47	57	3	1	0	108	96%	94%	

A：できている

B：だいたいできている

C：あまりできていない

D：できていない

E：わからない

※ 矢印は、肯定的回答（A+B）の増減を表しています。



5ポイント以上 上昇



3～5ポイント上昇



同程度



5ポイント以上 下降



3～5ポイント下降

保護者アンケートの記述欄について

保護者アンケートの記述欄におきましては、学校運営や各職員に関して、お褒めの言葉や励ましの言葉を種々いただきました。ありがとうございます。アンケートに寄せられた学校への質問・要望等につきまして、以下に回答させていただきます。保護者の皆様にはご迷惑・ご不便をおかけすることもございますが、ご理解の程、何卒お願い申し上げます。

Q. 学校行事の曜日が水曜日ばかりなので困っています。私の仕事は水曜が休みにくく、できれば曜日の偏りをなくしてほしいです。

A. 今年度は職員の研修が木曜日に多く設定されていたこともあり、ご指摘の通り特定の曜日に学校行事の偏りが生じてしまいました。申し訳ありませんでした。次年度は、保護者の方に参加・参観していただく行事につきましては、火曜日から金曜日になるべく偏りのないように振り分けたいと思います。

Q. インフルエンザ等の感染情報をクラス限定ではなく全体的に知らせてほしいです(違う学年でも情報共有して感染対策に備えたい)。また、感染症流行時は学級閉鎖になってから、メールで流すのではなく、発生源が学校じゃないとしても情報として人数や感染症の種類を流すべきではないでしょうか。

A. 保護者の方がインフルエンザ等の感染症についてご心配され、予防に備えていきたいとの思いは、学校としても大変ありがたく受け止めております。感染症等によって学級閉鎖になった場合は、当該クラスだけでなく、今後は全校の保護者に周知していきます。
また、感染症流行時に情報として人数や感染症の種類を知らせてほしいとのご意見もありました。学校としても感染症の予防に備え、さらに詳しい情報を保護者の方に周知していくことも一つの方法であると考えて、市校長会の際に弁護士に尋ねたところ、「令和2年に流行した新型コロナウイルス感染症の際に、感染者が差別的な目で見られてしまう事例があった。感染症も個人情報であり、注意が必要である。人数を知らせることで個人が特定されたり絞られたりするの個人情報の侵害と見なされる可能性がある」との回答でした。こうしたことを鑑みて、感染症流行時におきましては、個人が特定されないよう、正確な数字まではお伝えすることは難しいのですが、「〇年生で（感染症の）欠席が多い」「〇年生で欠席が増えてきている」などメール等で予防を呼び掛けていきたいと思ひます。よろしくお祈ひします。

Q. インフルエンザ等の、集団感染が心配される時期はマスク推奨を積極的にしていただければと思ひます。喉が痛かったり、咳をしていたりしていても、マスクしていない子がいると時々聞くので、予防してもらえると助かります。定期的な換気や水分補給の促しもしていただければと思ひます。

A. ご指摘ありがとうございます。感染症流行の際には、換気の実施、水分補給、手洗い・うがいの励行等、児童に呼びかけ取り組んでいるところです。
マスクについても同様で、児童に適宜、着用を促しているところですが、ご承知の通り、厚生労働省は、令和5年3月13日以降、それまで屋内では原則着用としていたマスクについて「マスク着用は個人の判断が基本」としてしました。学校としても、マスクの着用を呼びかけていきますが、「全校一律にマスクを着用させる」といった踏み込んだ対応は難しいのが現状です。そこで保護者の皆様にお祈ひなのですが、感染症流行時において、学校・学級で感染症の児童が増えてきた際には、マスクの着用をお子さんに是非勧めていただけたらと思ひます。どうぞよろしくお祈ひします。

Q. 今年は熊のニュースが多く少し不安があります。学校でも対策について話し合う機会があると思ひます。

A. 学校におきましては、熊対応のマニュアル(案)を作成しました。1月中旬に保護者の皆様に周知する予定です。

Q. 今年は、熊の目撃情報が多くあり、教育委員会から「保護者の方々にお子さんの送迎をお願いする場合がある」との連絡がありましたが、仕事などの理由で下校時間に送迎ができない場合は、学校としてどのような対応をしてくださるか教えていただきたいです。親としても安全に下校させたいところではありますが、今年のように目撃情報が多いと、どうしても時間の調節ができない場合があります。また、集団下校は、どのような時にするのでしょうか？

- A. 今年は全国的に熊出没のニュースが多く、また凶暴な生態がクローズアップされました。これまでは集団下校も熊対策の1つであったのですが、空腹時の熊は集団であっても人間を襲うことがあきらかとなり、熊対策におきましては、「保護者の皆様の送迎」が基本となります。ご協力の程何卒お願いいたします。ご質問いただきました「仕事などの理由で下校時間に送迎ができない場合の対応」についてですが、その場合は児童を学校に留め置きますので、できるだけ早めに迎えに来てくださればと思います。

Q. バス通学の範囲を広めてほしい。不審者対策や熊対策に、市の教育委員会で協議していただきたいです。

- A. バス通学の範囲は現状では、通学距離が4 km程度以上のご家庭を対象としております。これは市内の小学校共通のものです。協議していただきたいとのご要望は市の教育委員会に伝えさせていただきました。ご意見ありがとうございました。

Q. スポーツフェスティバルについて、予備日を設けるのではなく決まった日に必ず実施してほしい(晴れの場合→運動場、雨の場合→体育館)。

- A. ご意見ありがとうございます。保護者の皆様のお仕事の都合等を考えると、晴雨の別なく実施してほしいと考える方もいらっしゃることは十分に理解しておりますが、現在のところ、大きく以下の2点の理由から次年度も予備日を設ける形で対応していきたいと思います。
- ・学校としては、年に1回のスポーツフェスティバルをできるだけ、青空の下、広い運動場で、児童に思い切り身体を動かして味わってもらいたい。また、体育館では観覧スペースも限られるので、保護者の方にも運動場で観覧していただくようにしたい。
 - ・雨天時に体育館開催とすると、運動場バージョンと体育館バージョンの2パターンの練習が必要となり、体育以外の授業時数の確保が難しくなる。
- 今年度は特に早朝の雨により運動場が使用できなくなり、急遽延期の措置を取ることとなりました。保護者の方には大変ご迷惑をおかけしました。誠に申し訳ありませんでした。次年度におきましては、これを反省し、できるだけ早い連絡を心掛けていく所存です。どうぞご理解の程よろしくをお願いいたします。

応募作品・入賞おめでとう

各種応募作品等の審査結果です。

令和7年度 人権擁護に関する標語
最優秀賞 6年 崎田倅生

令和7年度 男女共同参画社会づくりに関する標語
優秀賞 6年 坂口夢翔

令和7年度 税についての作品・書道の部
佳作 6年 井本菜優

第5回 うん！書道展 石川展
入選 4年 黒土陽菜

第28回 日本習字展
入選 4年 黒土陽菜



東湊っ子の活躍

◆第9回日本海カップ空手道「型」選手権大会(12/21)

☆【準優勝】中級 小学6年生の部
山崎奏空(6年)

Let's call.

～親と子のなんでも電話相談室～

オアシスライン

対象：小中学生及び保護者(匿名の電話で構いません。秘密は守ります)



電話 (0767)52-0783

受付 13:00～16:00

(月曜～金曜)